



平成 28 年 12 月 2 日

報道機関 各位

国立市役所市長室広報担当

「くにたち原爆・戦争体験伝承者第 2 期生」募集
戦争や原爆の愚かさを、平和の尊さや喜びを
後世に伝えていけるのは、きっとあなたです

被爆者の高齢化が進み、戦争体験者が刻一刻と少なくなっています。

国立市では、市内在住の原爆・戦争体験者の方々の体験と平和への思いを、次世代へ語り継ぐ「くにたち原爆・戦争体験伝承者」を育成するため、その受講者を下記のとおり募集します。

第2期生の募集では、太平洋戦争以後の東京と国立市の戦争の記憶を語り継ぎ、より身近な視点から日常の平和の尊さを訴えることを目的として、新たに「東京大空襲」の体験を語り継ぐ伝承者も育成します。「東京大空襲」の体験伝承者育成事業を行う自治体は、当市が初めてとなります。

このことを市内外の皆さまに広く周知し、多くの方々に応募いただきたく、ぜひ、取材・掲載方、よろしく願いいたします。

記

1. 伝承内容(次の 3 名の方の体験談から 1 つを選択)
 - ①長崎の原爆体験(「くにたち桜会」桂 茂之(かつらしげゆき)さんの体験)
 - ②広島原爆体験(「くにたち桜会」平田 忠道(ひらただみち)さんの体験)
 - ③東京大空襲体験(「東京大空襲戦災資料センター」二瓶 治代(にへいはるよ)さんの体験)
2. 募集人数：①②③あわせて 15 名程度
3. 対象：市内外を問いません。ただし、研修に休まず参加し、伝承者としておおむね 3 年以上、市内での活動に参加できる方。
4. 研修期間(費用無料)：平成 29 年 1 月～30 年 3 月(予定)で、毎月 1 回土曜日(各月最終週)の午前 10 時 ※研修期間中、保育あり(1 歳～未就学児)



5. 研修場所：国立市役所(国立市富士見台 2-47-1) ほか
6. 応募方法：所定の応募用紙および小論文(800字以内、以下のテーマ)の2点を担当まで郵便、メールまたは直接ご持参ください。応募用紙は、市ホームページからダウンロードできるほか、国立市役所2階市長室窓口で配布。
7. 小論文テーマ：下記について800字以内で述べてください。
テーマ：「原爆・戦争体験を継承するためにあなたが大切だと思うこと」
※形式自由、ワードにて作成または手書きいずれも可。
8. 募集期間：平成28年12月5日(月)～14日(水)(必着)
9. 選考方法：書類選考および面接
10. 結果通知：書類選考の結果は年内に郵送にて通知します。書類選考を通過された方には、平成29年1月中旬に面接を実施します。

詳細は、担当係または市ホームページ「くにたち原爆・戦争体験伝承者第2期生を募集します」をご覧ください。

お問い合わせ

国立市政策経営部

市長室男女平等・人権・平和担当

TEL：042-576-2111 (内線 229)